

総合評価方式入札（特別簡易型）における価格以外の評価項目・評価基準

工事名：桜ヶ丘地区公民館大規模改修工事（建築主体工事）

発注形態：単独企業

評価の視点	配点	評価項目	評価基準	内訳	
1 企業の技術力	5	ア	過去5年間の同種・同規模工事の施工実績 ・RC造 500㎡以上 ・1億円以上	a 施工実績あり	2
			b なし	0	
		イ	技術者の資格保有状況に基づく信頼度	a 1級建築士又は1級建築施工管理技士を取得して10年以上経過した技術者がいる。	2
				b 1級建築士又は1級建築施工管理技士を取得して5年以上経過した技術者がいる。	1
				c なし	0
		ウ	品質管理・環境マネジメントシステムの取組状況	a ISO9001とISO14001（又はISO27001）の両方を取得	1
				b ISO9001、ISO14001（又はISO27001）のいずれか取得	0.5
				c 未取得	0
		2 配置予定技術者	3	エ	配置予定技術者の工事成績評定点（平成22年度以降に監理技術者として従事したもの）
b 65点以上 79点以下	0.5				
c 64点以下 又は 実績なし	0				
オ	公共工事の施工経験（担当した役割）			a 監理技術者又は主任技術者	1
				b なし	0
カ	継続教育（CPD）の取り組み			a 取得単位あり	1
		b なし	0		
3 地域貢献・その他	4	キ	防災協定	a あり	2
			b なし	0	
		ク	過去3年間の春日市での施工実績	a 過去3年間に春日市内における建築工事の受注実績が3件以上ある。	1
				b なし	0
		ケ	地域精通性について	a 本店、支店等の所在地が春日市内	1
				b 本店、支店等の所在地が春日市外	0
合計	12				

- ア ・令和2年4月以降に完成した建築一式工事で、契約金額が1億円以上の公共工事（RC造、延べ床面積 500平方メートル以上）を対象。（当該実績が共同企業体でのものである場合は、出資比率に応じて算出した金額。）
 ・施工実績については、記載する工事のCORINSの登録内容確認書の写しを提出。CORINSに登録がない場合又はCORINSの記載内容で、調書に記載する内容が不明な場合は、確認できる資料を必ず添付。
 ・該当する工事を2件以上行っている場合、そのうち1件について記入。
- イ ・技術者については、告示日において当該会社に在籍している者に限る。
 ・添付資料は、資格を証明する書類の写しなど上記項目の内容が確認できる書類。
- ウ ISOについては、対象業務を建設工事とし、認証の写しを提出。
- エ ・配置予定技術者は、告示日において当該会社に在籍している者に限る。
 ・福岡県発注（全ての部局が対象）、国土交通省（沖縄総合事務所を含む）又は春日市発注の建築一式工事で、平成22年4月以降に完成した工事の評定点を対象。
 ・福岡県又は国土交通省（沖縄総合事務所を含む）の工事成績評定通知書及びCORINSの登録内容確認書の写しを提出。
 CORINSに登録がない場合又はCORINSの記載内容で、調書に記載する内容が不明な場合は、確認できる資料を添付。
 ・配置予定技術者に関する添付書類については、イと同じ。
- オ ・公共工事のうち、令和2年4月以降に完成した建築一式工事の経験を対象。
 ・配置予定技術者が監理技術者又は主任技術者として着工から完成まで従事した工事であること。
 ・CORINSの登録内容確認書の写しを提出すること。CORINSに登録がない場合又はCORINSの記載内容で、調書に記載する内容が不明な場合は、確認できる資料を必ず添付すること。
- カ 評価対象とする単位は、日本建築士会連合会、日本建築家協会及び建築CPD運営会議のものとし、認証の写しを提出。
- キ 本市と取り交わした「災害時における応急対策業務に関する協定書」の写しを提出。
- ク ・令和4年4月1日から令和7年3月31日までに春日市が発注した、契約金額が130万円以上の建築工事を対象。
 ・施工実績については、記載する工事のCORINSの登録内容確認書の写しを提出。CORINSに登録がない場合又はCORINSの記載内容で、調書に記載する内容が不明な場合は、確認できる資料を必ず添付すること。